

令和5年 認知症サポーター養成講座

とステップアップ講座のご案内



この講座は、認知症について正しく理解し、認知症の人への接し方や支援の方法を学び、地域活動にも役立つ内容です。**認知症サポーター養成講座**まで受講可能な方が対象です。認知症サポーターは認知症の人や家族を温かく見守る応援者のことです。各講座定員20名程度で、先着順。参加費無料。いきいきポイント手帳をお持ちの方は、ご持参ください。

申し込みは五月が丘・美鈴が丘地域包括支援センターまで！

五月が丘 **認知症サポーター養成講座** 締め切り 7/21(土)
 日時:令和5年 7月29日(土) 14時 ~ 15時30分 場所: 五月が丘公民館
 講師:特定非営利法人 もちもちの木広島市認知症アドバイザー 木田 裕子 様
 対象:五月が丘地区住民の皆様(小学校5年生から参加できます。)
認知症サポーター養成講座では、認知症の人が道に迷った時を想定して、実際に声をかける「声かけ訓練」を実施します。 締め切り 10/6(金)
 日時:令和5年10月14日(土) 14時~15時40分 場所:五月が丘公民館

美鈴が丘 **認知症サポーター養成講座** 締め切り 7/14(金)
 日時:令和5年 7月22日(土) 14時 ~ 15時30分 場所: 美鈴が丘公民館
 講師:NPO 法人悠々自在 グループホーム悠 広島市認知症アドバイザー 河井 裕子 様
 対象: 美鈴が丘地区住民の皆様(小学校5年生から参加できます。)
認知症サポーター養成講座では、認知症の人が道に迷った時を想定して、実際に声をかける「声かけ模擬訓練」を実施します。 締め切り 9/15(金)
 日時:令和5年9月30日(土) 14時~15時40分 場所:美鈴が丘公民館

認知症サポーター養成講座は**認知症サポーター養成講座**を受講した方のみ受講できます。**過去に認知症サポーター養成講座を受講した方**でも受講可能です。

認知症の症状として、見慣れていた道でもわからなくなる、昔の記憶を頼りに目的地に行こうとして、道に迷うことがあります。こうした道に迷っている方に、周囲の方が声をかけることで、安全に家に帰ることができるようにする取り組みが全国で始まっています。是非、この講座に参加していただき、認知症になっても、自分の馴染みのある場所で安心して生活できる町づくりにご協力ください。

※研修会参加者へのお願い※ 受講当日は入口にて検温と消毒、マスク着用のご協力をお願いします。(感染状況によって変更となる場合もあります。)研修会当日発熱・咳等の症状が見られる方は、参加をお控え下さいますようお願いいたします。



ネットワーク通信



地域包括支援センターは、高齢者の皆様が住み慣れた地域でいつまでも暮らせるよう、保健・福祉など様々な面から地域での生活を総合的に支える中核機関で、社会福祉法人や医療法人が広島市から委託を受けて運営しています。専門の職員(保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員、等)が連携して対応します。

地域包括支援センター4つの業務

介護予防ケアマネジメント
要介護にならないように介護予防支援を行う

総合相談
必要なサービスや制度を紹介

権利擁護
成年後見制度活用のサポートや虐待防止への取り組み

包括的・継続的ケアマネジメント
地域ケア会議の開催やケアマネ支援など

センター長
【主任介護支援専門員】
たが えみ
多賀 恵美



～広島市五月が丘・美鈴が丘地域包括支援センター圏域のミニ情報～

令和4年9月末現在の情報です。(広島市ホームページより)

年齢層	0~39歳	40~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳~	高齢者合計	担当圏域合計
割合	30.5%	28.6%	7.9%	12.6%	9.5%	5.8%	5.2%	41.0%	
人数	5,008人	4,690人	1,293人	2,064人	1,558人	952人	860人	6,727人	16,425人

圏域人口	高齢者人口	高齢化率	認知症人の数	介護認定率	健康感	幸福感
16,425人	6,727人	41.0%	570人	8.5%	84.6%	97.5%

広島市にある41ヶ所の地域包括支援センターの中で

5番目に高い

1番低い

2番目に高い

1番高い

(健康感・幸福感は広島市の生活実態調査より抜粋)

当地域包括支援センターは、五月が丘中学校(石内小学校区を除く)圏域と美鈴が丘中学校圏域を担当しています。圏域全体で、70歳から79歳の年齢層の人口が多く高齢化率が高い地域ですが、健康感・幸福感は高いことが特徴です。これから年を重ねても元気で過ごせるように、お互いに声をかけながら介護予防の取り組み、サロンや地域活動への参加を継続していきましょう。

地域包括支援センターも、皆様が安心して過ごせるように一緒に取り組みます。



地域包括支援センターの事業・活動紹介

職員紹介

【自立支援・介護予防プランの作成】

生活目標をご本人・家族と一緒に考え、介護保険サービスだけでなく地域の活動や社会資源を取り入れたプランを作成し、いつまでも元気で地域で住み続けることが出来るように支援します。短期集中訪問・通所サービスを活用した提案もしています。

【介護支援専門員】

ふなだ かずひこ
船田 和彦

【介護支援専門員】

よしなが よしこ
吉永 佳子

【医療と介護・多職種連携の会議や研修会の開催】

広島市の施策を基に、在宅医療・福祉関係者の連携を深める事を目的として、コロナ禍の状況ではオンライン環境も活用しながら、研修会を企画・開催を実施しました。昨年度開催した「人生会議（ACP）を実践した支援事例の振り返り」を多職種で行った研修会の様子を写真でご紹介します。

【主任介護支援専門員】

うげくち よしひこ
釜口 善彦



地域介護予防拠点整備促進事業

【いきいき百歳体操の立ち上げ・継続支援】

現在五月が丘6か所、美鈴が丘5か所で百歳体操を行っています。地域包括支援センターは、リハビリ専門職による体力測定の実施等の支援をしています。

新規立ち上げのお手伝いもしているので「会場が近くにない」、「時間が合わなくて参加できない」といったお悩みのある方はぜひご相談ください！

【社会福祉士】

ささき まほ
佐々木 真歩



【権利擁護：虐待予防・成年後見人制度・消費者被害防止等】

「近所の高齢者が虐待にあっている気がする」「認知症などで財産管理に自信がない」「悪質商法や振り込め詐欺の被害にあった」といった高齢者の権利や財産などの不安についての相談に対応し、被害の防止や救済、制度の紹介などの業務を担当しています。電話や訪問など個別に対応いたします。

どうぞお気軽にご相談ください！

【社会福祉士】

おおの みつこ
大野 光子



【広島市高齢者地域支え合い事業】

【主任介護支援専門員】

さかの ますみ
坂野 真澄

高齢になっても、一人暮らしになっても、安心して暮らせるよう、地域で見守り支え合う住民主体の活動を支援しています。

美鈴が丘地区では「みすず高齢者サポート」、五月が丘地区では、見守り活動「ご近助さん」の活動団体があり、地域の実情に合わせた見守りをしています。地域包括支援センターはこの活動の事務局を担っています。今年度はいきいき百歳体操やサロン等、地域活動の場で取組を紹介する予定です。

五月が丘



美鈴が丘



【介護予防講座を開催】

五月が丘団地、美鈴が丘団地でそれぞれ4回、運動や認知症予防、栄養、口腔について講座を公民館で実施しています。講座には、専門の講師をお呼びして、健康寿命の延長を目指し、役立つ知識や日常でできる工夫などをお伝えしています。是非、ご参加ください。

6月は運動の講座を開催します。

【保健師】

しまだ きょうこ
島田 恭子



【認知症サポーター養成講座】

認知症の患者は2025年には700万人になると予想されています。認知症について正しく知っていただくために、毎年講座をしています。認知症サポーター講座受講後にステップアップ講座があります。講座参加後に地域でのボランティア活動をされている方もいらっしゃいます。

右の写真はR5年の講座での様子です。



広島市五月が丘・美鈴が丘地域包括支援センター

住所 広島市佐伯区美鈴が丘西1丁目3-9

電話 082-208-5017

営業時間 8:30~17:15

営業日 月曜日~土曜日

(休日：日曜日および12月30日~1月3日)

※相談内容によっては、様々な機関と連携します！

